

城南魂

正しい心
美しい心
粘り強い心

朝晩の寒暖の差が徐々に厳しくなり、体調を崩す人もでてきているようです。体調管理には十分気をつけてください。さて、皆さんは10年後の世の中がどうなっているか考えたことがありますか？技術革新等の影響により、2030年には、今の子どもたちの65%は将来、今は存在していない職業に就くとの予測や、今後10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いといわれています。そんなこれからの時代を生き抜くために必要な力とは何か…。

99.97%

話が変わりますが、皆さんは「GUNZE」という会社を知っていますか？「GUNZE」は製糸業を起点に多くの分野の製品を開発されている企業です。例えば、自分たちが来ている肌着であったり、パジャマ、ペットボトルのフィルムであったり、身近にある物をGUNZEでは作られています。

さて、題名にある99.97%とは何か…。これは、100年間で会社が消える確率だそうです。つまり、100年間で0.03%の確率でしか会社は生き残ることが出来ないこととなります。GUNZEは1896年(明治29年)に創業し、今年で128年目を迎えます。会社として生き残ることが厳しいこの世の中で128年間も生き残っている会社の秘密とは何か…。

それは、「三つのしつけ」です。GUNZEでは、創業当初から社員に「三つのしつけ」を社員としての心構えとして、実践され続けてこられたそうです。その「三つのしつけ」とは何か…。

それは、「あいさつをする」、「はきものをそろえる」、「そうじをする」だそうです。

いかがでしょうか。ものすごい秘密が隠れているかと思ったら、今、学校で皆さんが実践していることがそのまま会社でも心がけられているのです。今でも、新入社員が入った際には、社長がこの「三つのしつけ」を新入社員に実践するようにお願いをされているそうです。このように、学校生活で実践をしていることが社会でもそのまま大事にされています。

さて、文頭で述べたこれからの時代に必要な力とは何か…。それは「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」と言われています。中でも「豊かな人間性」とは、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などと言われています。「GUNZE」の話は、特に「豊かな人間性」を培うことにつながります。

ぜひ、「三つのしつけ」を自分自身ができているか振り返ってみてください。思いやりのあるあいさつができているでしょうか。下駄箱の靴はそろっているでしょうか。トイレのスリッパはそろえているでしょうか。そうじは時間いっぱい隅々まで出来ているでしょうか。

これらが身につけばあなたたちが社会に出たときの財産になります。ぜひ、身に付けていきましょう。

(保護者の皆様へ)

先月9月1日に生徒会役員が「いじめのない学校を目指して」という題目で劇をしてくれました。「いじめをなくしたい。」という思いがこもった劇で、真剣に劇をみる生徒の姿が見られました。学校全体に「いじめを許さない」雰囲気さらに高まることを期待しています。裏面に佐賀市中学校生徒会が作成した『いじめゼロ宣言』をのせます。保護者の皆様も目を通していただき、ご家庭の方でも、お子様と友達との関わり方について話をいただければと思います。